

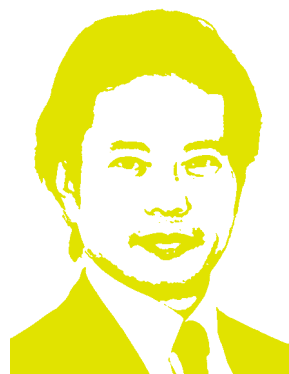
自分を守ってくれる人
何人、
思い浮かびますか。



傷ついた子どもの心、
どうすれば癒やせますか？
菅野先生、教えてください。

子どもをめぐる悲しいニュースが続いています。近年、
児童相談所への児童虐待相談件数は10万件を超えました。
言葉や暴力による虐待を受けている、トラウマを抱えている
子どもは心が不安定で、自分を肯定できません。
「ぼくなんていなくてもいい」という気持ちを払いのけて
あげるのは、他でもなく大人です。子どもの心の回復には
「内在化」がポイントになります。「内在化」とは心の中に
「一緒にいてくれる、守ってもらえる」と思える人がいる
状態です。一緒にゲームをして遊ぶ、他愛もない会話をする、
ふたりでごろ寝する。そんな体験を積み重ねるうちに
「この人は自分を気にしてくれている」と思い、その人を
「内在化」できれば、心の安定、心の回復のきっかけに
なります。虐待に限らず、もしも身近に困っている子どもが
いたら、一緒にいる時間を大切にしてください。
子どもにとって、その体験は「がんばれ！」
のひと言よりも強い応援になるはずですから。

心理教育学科
准教授 菅野 恵



和光3分大学

オープンキャンパス〈表現学部 9月AO入試エントリー受付!〉 特待生選抜対策講座

6/10 (土) 6/18 (日) 7/9 (日)・23 (日) 8/6 (日)

13:00~16:00

11:00~16:00

9月AO入試

8/1(火)~ 出願開始

現代人間学部

表現学部

経済経営学部

小田急線鶴川駅から

徒歩約15分

<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学